■尾張西部都市拠点地区用地F街区売却へ

平成10年に県土地開発公社が先行取得した尾張西部都市拠点地区土地区画整理事業地内の保有地(**F街区23,204.98㎡、一般住宅街区1,059.71㎡**)は、学識者等の検討会の提言を踏まえ県施設の立地を断念し民間活力を導入することになりました。立地施設は商業もしくは商業と医療・介護・健康増進の分野が条件で5月中には開発事業者が決定します。

■稲沢市の新年度予算

一般会計の当初予算は 428 億 9,500 万円、対前年 103.1%です。市税は微増の 199 億 200 万円で歳入の 46.4%、歳出では扶助費・人件費・公債費の義務的経費は 210 億 6,395 万円の 49.2%です。国民健康保険等の 8 特別会計は 243 億 5,949 万円、病院事業等の 3 企業会計は 165 億 7,253 万円 (新病院関係等で 25.9%増)、合計した稲沢市の予算規模は 838 億 2,702 万円です。以下は新規 (拡充) 事業等抜粋です。

新市民病院着工へ(▲外観パース ▼外来受付内覧パース)

●新病院建設及び周辺整備事業…約48.36億円(市民病院他)

平成 26 年秋の開院を目指し総額 147 億円にのぼる新市民病院の建設、周辺整備に着手。病院事業会計からは土地購入費として 20 億 9,100 万円、工事請負費 15 億 4 千万円 (26 年度までの継続費総額 77 億円) 等を計上

●ロンドンオリンピック聖火リレー中学生派遣＆オリンピア市姉妹都市提携25周年事業…約0.16億円(市長公室)

5 月に 9 人の中学生と市長、議長等 17 名を派遣、また 25 周年を記念しオリンピア市長の訪問団をはだか祭に招待

●同報系防災行政無線通信設備整備事業…約1.53億円(総務部)

市役所を基地局とした同報系防災行政無線を 28 小中学校他に整備 (県の補 1/2)

●特別保育＆ﾌｧﾐﾘｰ・ｻﾎﾟｰﾄ・ｾﾝﾀｰ事業…約0.11億円(健康福祉部)

民間保育園で実施する障害児保育について加配の保育士が配置された場合に園への補助。また新年度からﾌｧﾐﾘｰ・ｻﾎﾟｰﾄ・ｾﾝﾀｰで病児・病後児の預かりの実施

●子ども医療費の助成拡充…0.95億円(健康福祉部)

新年度から通院医療費の助成対象を小学 3 年生から小学 6 年生までに漸く拡充 (対象児約 4,130 人)、入院中学生まで、通院小学生まで無料の予算額合計は 5.86 億円

●小学校施設整備事業…約1.07億円(教育委員会事務局)

教室不足が予測される下津小学校校舎の増築のため実施設計、老朽化した稲沢西小学校の建替えのため基本・実施設計

●尾張国分寺跡史跡保存整備事業…約0.08億円(教育委員会事務局)

平成23年度に国史跡の指定を受けた尾張国分寺跡の史跡保存整備に向けた計画策定、追加指定に向けて寺跡の縁辺部の発掘調査等 (拡充予算 350 万円)

◆西町のBK跡地にはギガス、アオキスーパー等の**ニッケタウン稲沢**(仮称) が来年1月にオープン?

■稲沢市の公共施設の"いま"

市内には190の公共施設があり、社会福祉施設が36、義務教育施設が32、庁舎等が26施設、延床面積では公共施設全体で42万1千㎡、うち義務教育施設が21万4千㎡と5割、築後30年以上経過したものが施設数で約6割、延床面積で約7割です。借地を有する施設は48施設、借地料は約2億4千万円。

23ある小学校では1クラスだけの学年のある学校が11校(うち5校(坂田・山崎・丸甲・長岡・三宅)は全学年1クラス)。教育の充実と施設の統廃合から小中一貫教育検討となっています。

■行革大綱に係る重点改革プログラム

愛知県も46項目の重点改革の中で資産の適正管理を推進しています。

【稲沢市内所在庁舎等に係る対応案】

有効活用と財産処分:一宮保健所稲沢保健分室の建物(築28年)に、尾張農林水産事務所農業改良普及課稲沢駐在室(築53年)を移転(25年度)、27年度財産処分の対応案。

STEP21 リニューアル
鈴木純公式ホームページ
http://www.step21.net/

鈴木純事務所 稲沢市稲島11-24　TEL 24-6600　FAX 23-0791

2月定例県議会 PRESS

民主党愛知県議員団

責任者:鈴木純　名古屋市中区三の丸1－2
代表電話 052-961-2111　FAX052-961-3766
県議会プレスは民主党愛知県議員団に交付されている政務調査費の広報費を一部充当して作成・配布しています。県政のご意見ご要望をお寄せください。

復興へ 平成24年度スタート!

2月定例愛知県議会は 2 月 20 日に開会し、**2 兆 2,546 億円の新年度一般会計当初予算**をはじめ補正予算や職員給与の抑制、**特別職の秘書**、議員報酬削減、意見書などの議案を審議、可決、3 月 23 日に閉会しました。

23 年度予算は依然として不透明な経済状況の中で、1,800 億の収支不足を2か年にわたる財源対策、給与抑制、基金からの繰入運用など臨時的・緊急避難的な措置で成立させたものです。通常の県債残高は減少基調ですが、特例的な県債の増発で**県債残高は 4 兆 9994 億円**の状況です。

条例では**産業空洞化対策減税基金条例**、地域主権改革第 1・2次一括法への対応のため条例改正。また、県税条例の一部改正では県税である**自動車税の免除**、法人事業税の超過課税の延長及び復興財源の確保に平成26 年度から 10 年間、個人県民税の均等割りの 500 円引上げ (**県の防災事業等に充当!今回の法律で市町村住民税も 500 円引上げ**) です。警察関係は風俗案内所の規制や暴力団排除特別区域の拡大 (中村区の一部等) などです。

知の拠点では産業科学技術総合ｾﾝﾀｰに続き**シンクロトロン光施設**も新年度稼働、ﾈｯﾄﾜｰｸ型東三河県庁開庁、中京都構想の議論も漸く本格化するものと思います。

愛知県議会議員(稲沢市選出) 鈴木純

▲写真は『第67回国民体育大会冬季大会～ゆめリンク愛知国体～』のウィンク愛知での表彰式の模様です。愛知県は3位！

稲沢西春線 稲沢夢逢橋開通

稲沢の新しい東西幹線道路、稲沢西春線が市民の皆さんの期待を受けて工事区間が開通しました。三月末にはＪＲを越える「稲沢夢逢橋」を親子三代の皆さんが渡り初めしました。北外回り線として都市計画決定したのは昭和二十七年、平成七年に新たに稲沢西春線として決定、感無量の光景です。大きな事業になればなるほど、次代を見据えて計画した人、困難を乗り越えて実現した人、それを享受してまた次代へ引継ぐ人と繋がっています。先人に感謝です。

さて、私たちは何を次代に残せるでしょう?少なくとも将来世代に借金を残さないよう計画(制度)を立て実行すること。地球温暖化防止も効果の上がるのは二〇年以上先ですが今の世代が取組まなければなりません。そして喫緊の課題、ガレキ処理問題。復興の一年となることを祈り**未来へつづくまちづくり**へ一生懸命働きます。

運動会で歌った「**若いカ**」を**ゆめリンク愛知国体**で久しぶりに歌いました。「若い力」は国民体育大会の大会歌でした。

祝!卒業～**若い力**～祝!入学

♪若い力と感激に／燃えよ若人胸を張れ
／歓喜あふれるユニホーム／肩にひと
ひら花が散る／花も輝け希望に満ちて
／競え青春　強きもの
♪薫る英気と純情に／瞳明るいスポー
ツマン／僕の喜び君のもの／上がる凱
歌に虹がたつ／情け身にしむ熱こそ命
／競え青春　強きもの

■愛知県新規事業等のポイント

新年度一般会計当初予算について、予算の概要参考資料の66項目からの抜粋です。トップ項目は産業空洞化対策です。

昨年6月の**代表質問**で取上げた原子力発電施設に対する対応、リニアインパクトの活用、産業空洞化対策、マイス(MICE)など新年度の施策に反映されました。

総務県民委員会関係

●県から市町村への権限移譲…約0.13億円 総務部市町村課市町村行政・合併支援室

権限移譲の一層の推進と市町村間の住民サービスのバラツキ解消のため市町村が権限移譲を受け容れ易くなるような環境整備、移譲計画策定、受入体制整備に市町村権限委譲特別交付金

●犯罪のない安全なまちづくり…約0.76億円 民生活部地域安全課

新たな地域安全戦略のもと刑法犯認知件数の更なる減少に向け、全国ワースト1位の住宅対象侵入盗と自動車盗への対策を最重点課題として県民運動推進、自主防犯団体の設立など安全なまちづくり活動を支援

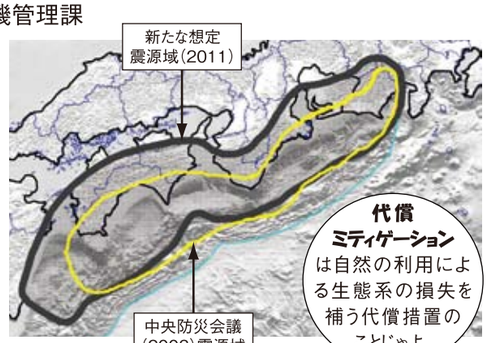
●あいちトリエンナーレ2013開催準備…約1.5億円 文化芸術課国際芸術祭推進室

2013(平成25年)へ向け出品作家選定等開催準備、地域展開事業、今回テーマは
「揺れる大地―われわれはどこに立っているのか:場所、記憶、そして復活」

あいち トリエンナーレ 2013

●3連動地震等の被害予測等…約1.03億円 防災局防災危機管理課

東日本大震災を踏まえ災害対応能力の検証、東海・東南海・南海地震等の連動を想定した被害予測調査を引続き実施、今秋に津波の被害予測、最終とりまとめは来年6月公表予定
他に消防団活動指針の策定(新規)等、建設部では民間住宅耐震改修費補助90万円(3.75億円)の継続



●原子力災害対策…約0.01億円 新規 災害対策課

本県周辺の原子力発電所事故に備え原子力災害に関する予防対策、応急対策についての検討を進めるため地域防災計画策定検討委員会の開催、原子力事業者との連絡会を開催

代償ミティゲーションは自然の利用による生態系の損失を補う代償措置のことじゃよ

地域振興環境委員関係

●リニアインパクトを活用した地域づくり…約0.09億円 新規 地域振興部地域政策課

平成39年(2027)リニア中央新幹線(東京―名古屋間)の開業予定を見据えリニアインパクトを最大限に活用した地域づくりのための影響等調査

●「国連ESDの10年」最終年会合準備…約0.22億円 新規 環境部環境政策課

2014年ユネスコ・日本政府が主催する国連持続可能な開発のための教育(ESD)の10年最終年会合に向け、県・名古屋市・地元経済界・教育関係者等からなる支援実行委員会の設立、開催支援構想の策定、支援準備、普及啓発

「ESD」とは:「持続可能な開発のための教育/Education for Sustainable Development」の略。持続可能な社会の実現を目指し、私たち一人一人が、世界の人々や将来世代、また環境との関係性の中で生きていることを認識し、よりよい社会づくりに参画するための力をはぐくむ教育のこと
「国連ESDの10年」とは:日本政府の提唱により第57回国連総会で決議された2005年から2014年までのESDの取組強化期間のこと。その最終年に10年間の取組について総括するのが最終年会合、推進機関はユネスコ

●あいち地球温暖化防止戦略の推進…約1.48億円 大気環境課地球温暖化対策室

新たな地球温暖化防止戦略に基づき環境家計簿等を活用し家庭からのCO2の排出削減など省エネ活動の推進、対前年1千万円増の住宅用太陽光発電施設導入促進費補助金により設置基数全国一を堅持

●COP11参加等…約0.47億円 一部新規 自然環境課

生物多様性条約第10回締約国会議(**COP10**)の成果を継承し愛知目標(**愛知ターゲット**)の達成に向け**新あいち自然環境保全戦略**(仮称)の策定等とともに、あいち方式(**代償ミティゲーション**)等の取組を10月にインドで開催されるCOP11で世界へ発信

MICEを推進するシンガポールの水族館で生物多様性年のパネルを発見2011.12

健康福祉委員会関係

●少子化対策の推進…約99.91億円 一部新規 健康福祉部子育て支援課

少子化対策推進条例に基づき、家庭的保育社(保育ママ)を活用した新たな事業所内保育施設の設置に向けた調査・研究(新規)、ひとり親家庭・社会的養護等の支援拡充等を図る子育て支援対策基金事業等

●地域包括ケアの推進…約0.07億円 新規 医療福祉計画課

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいを一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築に向け、地域包括ケアを考える懇談会(仮称)の開催等

●障害者の権利擁護施策の推進…約0.04億円 新規 障害福祉課

障害者虐待防止法が10月から施行されることにともない体制の整備を図るとともに障害福祉課内に愛知県障害者権利擁護センターを設置、障害者の成年後見制度の利用促進のため研修会を実施

●小児3次救急体制整備…約0.33億円 病院事業庁経営課

3次小児救急医療に対応可能な基幹的医療機関を整備するため、あいち小児保健医療総合センターにPICU(小児集中治療室)等を整備、総事業費約40億円、24年度は基本設計。
他に心身障害者コロニーの再編計画(療育医療総合センター総事業費約94億円、基本設計)や精神救急対応の機能強化を図る城山病院(総事業費約75億円、実施設計)の整備

▼あいち産業科学技術総合センター竣工(知の拠点)

産業労働委員会関係

●産業空洞化対策の推進…約74.37億円 新規 産業労働部

産業空洞化対策に法人県民税の10%相当額50億円で基金を創設し、大規模投資案件へ全国トップレベルの限度額100億円の補助(21世紀高度先端産業立地補助金)、中小規模の再投資案件等へ市町村と連携した補助(新あいち創造産業立地補助金)、研究開発・実証実験への支援(新あいち創造研究開発補助金)等

●航空宇宙産業の振興…約0.7億円 新規 新産業課

本年10月に開催の**2012年国際航空宇宙展(JAZ2012)**、平成25年6月開催予定の**第29回宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)**の開催支援、海外ビジネス支援等

JAPAN AEROSPACE 2012 INTERNATIONAL EXHIBITION

●MICE誘致の推進…約0.1億円 新規 観光コンベンション課

本県の知名度向上や観光交流人口の拡大を図るため名古屋市との連携のもと国際会議等**MICE**の誘致推進等

「MICE(マイス)」とは:Meeting企業のミーティング等Incentive　Travel従業員報奨旅行等Convention学会総会等Event/Exhibitionイベント展示会等

●雇用対策の推進…約76.82億円 一部新規 就業促進課とりまとめ

若年者雇用対策として中小企業魅力発見セミナー・中小企業1日職場体験等、離転職者対象訓練として雇用セーフティネット対策訓練(定員5,800名)、緊急雇用創出事業基金を活用した雇用機会の提供等

●技能五輪全国大会・全国障害者技能競技大会準備
…約0.11億円 労政担当局就業促進課産業人材育成室

平成26年開催に向け大会推進協議会を設立、選手の育成

技能五輪アビリンピックあいち大会 2014

競え!ワザ、つながれ!ココロ、愛・チカラ。

農林水産委員会

●花と緑のイベント開催…約0.6億円 新規 農林水産部園芸農産課

昭和37年以来49年連続全国一の生産額を誇る本県の花き産業の一層の振興を図るため県民参加型の花と緑のイベント、**あいち花フェスタ**(仮称)を初年度となる本年は11月に蒲郡市で開催

●フェンロー国際園芸博覧会出展…約0.19億円 新規 園芸農産課

本年4月～10月オランダで開催される世界最高水準の国際園芸博覧会である**フェンロー国際園芸博覧会(フロリアード2012)**へ出展(愛知は9月10日～23日)

FLORIADE HORTICULTURAL WORLD EXPO VENLO 2012 HOLLAND

建設委員会関係

●全国都市緑化フェア開催準備…約0.7億円 新規 建設部

あいち花フェスタに続き、愛知万博10周年の平成27年度に**全国都市緑化フェア**の開催を目指して検討調査

文教委員会関係

●ユネスコスクール支援事業…約0.06億円 教育委員会

2014年の国連ESDの10年最終年会合に向けESDの拠点となるユネスコスクールへの加盟促進、活動支援

●第23回全国産業教育フェア愛知大会開催準備…約0.03億円 新規
高等学校教育課

平成25年11月に産業教育を学ぶ全国の専門高校生等が愛知に集い、発表、作品展示、ロボット競技大会等により学習成果を発信

平成26年新設養護学校の開校に向け新年度着工となる平和高校跡地(当初予算3.6億円

警察委員会関係

●交通事故対策…約60.23億円 警察本部交通規制課

交通事故死者数の減少・ワースト1位の返上、道路交通の円滑化等のために計画的に信号機(新設:安全通行の確保18基、交通事故抑止48基、道路交通の円滑化13基)、道路標識等の交通安全施設を整備